

## 新型吊り折版「スマートクリップ」成型機の追加導入について

三晃金属工業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：青木 栄一）は、当社加工委託先であるNSプロスチール建材株式会社（本社：大阪市西区、代表取締役社長：白田 学）に、新型の吊り折版「スマートクリップ」の成型機1台を新たに設置し、2026年5月より本格稼働を開始いたしました。



「スマートクリップ」は屋根材に穴をあけず、専用金具に嵌め込むだけで施工が可能な、業界初\*の革新的な吊り折版工法として、2024年8月より販売を開始しております。（\*当社調べ：2024年8月現在）

工期短縮が可能となり、施工の省力化にも大きく貢献し、雨漏りのリスクも低減されることから、多くのお引き合いをいただいております。

また、本成型機は、2025年1月より販売を開始した新型嵌合折版(屋根)「サンコールーフロック130」の成型にも対応し、「スマートクリップ」と同様の効果を有していることから、高い期待が寄せられています。

全国적으로ご好評をいただいております。複数の案件で設計段階からの織り込み活動も進んでいることから、今般、関西地区でのニーズにお応えすべく、関東、東海、中国・四国・九州地区に続く5台目の稼働となります。これにより、特に関東以西においては、各地域の需要に迅速かつ柔軟に応える強固な供給体制が整いました。

三晃金属工業は金属屋根リーディングカンパニーとして、これからも「空と人のあいだに」ある屋根の可能性を追求することで、豊かな未来づくりに貢献してまいります。

以上